

### 平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	街を元気にする若者育成事業と、それを通じての商店街の活性化
事業主体 (連絡先)	ヒトノユメ「街のユメ」プロジェクト実行委員会 (代表 白井ゆみ枝 住所：上田市真田町本原 1055-1 ライフ SOEHI2F)
事業区分	(3) 教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1, 109, 721円 (うち支援金：751, 000円)

#### 事業内容

2013年9月21日から11月4日まで上田市の笠原工業で開催した、詩と絵の展覧会「ヒトノユメ in 長野」に合わせ、上田の中心市街地の商店街を中心に、詩と絵の展示「街のユメ」を開催しました。この「街のユメ」を元気づくり支援金活用事業として行いました。

主な内容として、海野街商店街を中心に、24店舗での作品の展示と、通りを彩るフラッグの展示。それらの案内を兼ねた、上田の街歩きマップの作成と、配布。そして記録を兼ねたフリーペーパー(冊子)を、新たに街に配る事での集客を考えました。



【街中アートイベント】

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

#### 事業効果

約2ヶ月間の「ヒトノユメ in 長野」開催での来場者が約3500人となりました。会場でのマップ配布に加えて、上田の街中でも3000部配布致しました。また関連イベントとして、3度のイベントを開催。長い期間でのアートイベントという事で、制作スタッフやボランティアスタッフ(上田市内&県外からも約50名参加)、来場者の方も、上田の街の中を今まで以上に歩き回り、商店街へのマップ配布や宣伝、作品鑑賞などで何度も訪れ、街の中での知り合いや、繋がりが増えていくのを実感しました。

また店主の方々が、「街のユメ」マップを手に入れた上田を散策する方とのコミュニケーションのきっかけになったと話してくださったり、マップの評判をボランティアスタッフの方に話してくださったりしました。

街の中に一つの共通認識ができていくのを感じて、事業報告のまとめの冊子を街の中で新たに配るフリーペーパーにしようと思いました。

今も数点残る商店街の作品を案内する新たなマップに、当時の展示の様子など、もう一度上田の街に来たくなる、そして新たな上田の街の発見のきっかけをつくれたらと思います。

#### 【目標・ねらい】

- 来場者3000人以上
- マップの幅広い範囲への配付
- マップ制作、配付による街中への誘導と、関心をむける
- 長期イベントによる、連帯感の醸成

#### 今後の取り組み

企画を通して、商店街の方との個人的繋がりが、上田の街でアートイベントを開催したいと思っている方々との出会いが多数ありました。規模の大小に関係なく、作品展示の開催や他業種とのコラボレーション等を行って、新たに出来た関係を広げつつ、地元根付いていく事を考えています。

側近では、絵本の原画展を商店街で出来ないかと思っています。

※2 自己評価 (事業効果) 【 C 】